日本夜尿症・尿失禁学会雑誌「夜尿症研究」・投稿規定

■掲載対象

「夜尿症研究」は、夜尿症や尿失禁全般に関連する学術性の高い論文を掲載する。

■構成

本誌は夜尿症や尿失禁に関連した(1)原著論文(2)症例報告(3)手技・器具等の開発・工夫(「手技の開発」)(4)総説(依頼総説・原著総説)(5)ジャーナルクラブおよび(6)その他をもって構成する。

■投稿要領

- 1. 投稿資格:**筆頭著者と責任著者は本学会会員であることを要する。
- 2. 独自性:**投稿原稿は他の学術誌に掲載済・掲載予定・投稿中であってはならない。また投稿にあたっては本誌に添付の誓約書を同封しなければならない。
- 3. 倫理性:**人を対象にした論文は、世界医師会総会(World Medical Assembly)において承認されたヘルシンキ宣言(1964年承認、2000年10月修正)の精神に則って行われた研究でなければならない。また、動物を用いた研究については、「実験動物の飼育及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」(平成18年4月28日環境省告示第88号)等を遵守して行われた研究でなければならない。臨床研究論文では投稿に関するインフォームドコンセントを得たこと。また倫理委員会や治験審査委員会等の承認を得た旨を、論文中に明記し倫理審査番号などを記載すること。
- 4. 利益相反:**投稿時に代表責任者と著者全員が署名した「誓約書」に必要事項を記入しPDF形式にして添付すること。投稿論文に関する全責任は代表責任者が負う事とする。利益相反に関する開示についても該当の有無に関わらず「利益相反に関する開示文書」に記入しPDF形式にして添付すること。(誓約書と利益相反に関する開示文書はリンクからダウンロードすること。両文書を記入後に電子化出来ない場合はFAXにて受付する)
- 5. 原稿の書式:**
 - 1) 用紙および体裁:ワープロでの入力サイズはA4サイズとし和文表紙、和文要旨、英文表紙、英文要旨、本文、文献、図の説明、表の順に記載する。なお図は別

のファイルにまとめる。

- 2) 頁数:和文表紙を1頁目とし頁数を各頁の下端中央部に記入する。
- 3) 英文:英文部分はダブルスペースでタイプする。
- 4) 和文:現代かなづかい、当用漢字を用いて記述する。原稿はMicrosoft/Mac word(文章)、Microsoft Power Point(図)等で作成し文章はA4判用紙を縦長に使用し横書とする。鉛筆書きは認めない。なお外国語の表記は人名・地名などの固有名詞はなるべく原字を用いて1字のみ大文字とし普通名詞は全部小文字とする。日本字で書くときはカタカナとする。年号は西暦を用いる。数字はすべて算用数字を用い略号は次のようにする。3ヵ月、1cm²、1L、1mL、mg/dL、37°C等。
- 5) 原稿の長さ:全体の長さ(和文表紙から図まで)は原著においては刷上り5ページ(400字詰原稿用紙22枚)以内、症例報告と「手技の開発」においては同3ページ(同13枚)以内とするが簡潔な記述が望ましい。なお図表は各1点を400字詰原稿用紙1枚と換算する。
- 6. 原稿の形式:**
 - 1) 和文表紙:表題、所属機関名、著者名、連絡先(住所、氏名、電話番号、FAX番号、およびメールアドレス)の順に記載する。
 - 2) 英文表紙:表題、著者名、所属機関名の順に記載する。
 - 3) 英文抄録:抄録本文(400語以内)、3語以内のkey words(英文)の順に記載する。
 - 4) 和文要旨:3語以内のキーワード(和文)、要旨(600語以内)の順に記載する。英文抄録・和文要旨には目的・方法・結果・結論を明記する。
 - 5) 本文:原著では緒言、対象・方法、考察の順に、症例報告では緒言、症例、考察の順に、手技の開発では緒言、手技・器具・工夫、考察の順とする。謝辞がある場合には考察の後に改頁の上で記載する。なお全てのページに通しのページ番号を付ける。
 - 6) 文献:引用文献は必要最小限にとどめる。引用のつど本文中に番号をうち末尾に引用順に下記の書式にしたがって一括して記載する。*雑誌の場合:著者名は、3名までは全員を記載する。4名以上の場合は最初の3名を記載し、「他」あるいは外国語文献の場合は「, et al」を付する。
:題名、雑誌名 巻:最初および最終頁、発行年。
例 帆足英一:夜尿症の類型と治療について。小児科臨床 41:791-797, 1986。

- 7) 略語を用いる時は最初に全語句を記載して () 内に略語を記入し、以下は略語を用いる。例: monosymptomatic nocturnal enuresis (MNE)
- 8) 薬品名は一般名で記述する。商品名が必要な場合は一般名(商品名:商標表示)とする。
- 9) 表: 表は本文の記述との重複であってはならない。表題を上段に明記し縦罫線の使用を避け1ページの紙面に許される字数以内におさめる。また各表には表1, 表2のように順番をつけ原稿欄外右側に挿入すべき位置を明示する。
- 10) 図の説明: 図の表題は文献の次のページに改頁の上で記載する。図の説明を要する場合は図の表題の後に改行の上記載する。
- 11) 図: 図は原稿とは別のファイルで電子媒体にて投稿する。電子媒体は Microsoft Power Point, JPEG または PDF で作成する。また各図には図1, 図2のように順番をつけ原稿欄外右側に挿入すべき位置を明示する。
- 12) 利益相反の有無を本文の最後に記載し、また著者役割を明示すること。
- 13) 投稿時の送付状: 投稿時には投稿の旨と投稿原稿が他誌に掲載済・掲載予定・投稿中でない旨を述べた送付状を添付する。
- 14) 投稿先: 書留(レターパック使用は可能)とし下記の編集委員会宛に原稿と図を入れた電子メディア(USBメモリまたはCD-R)を送付する。ただし1部は印刷した原稿と図表を同封する。なお印刷後は原則として電子メディアを返却しない。また万一の事故にそなえて必ずコピーを手許に控えておく。

■審査

原稿(原著、総説、症例報告など全て)はその内容・形式などにつき2名以上の査読者により審査され編集委員会の審議を経て、適格とされたものが受理される。

■掲載

原稿は受理された順に掲載する。

■校正

初校は著者校正とする。校正刷りは原稿とともに編集者指定の期日内に返送する。なお編集委員会の責任において若干の字句の訂正を行うことがある。

■別刷

電子媒体に移行につき別刷(印刷物)は作成しない。但し、必要な方には、別刷の形態のPDFを届けることとする。

■論文の著作権について

掲載論文の印刷、刊行、図表の引用および転写に関する許可の権限は日本夜尿症・尿失禁学会に帰属する。掲載論文の抄録部分(要旨を含む)のデータベースや抄録雑誌への二次的使用ないし転載および当該論文の複写許諾権は日本夜尿症・尿失禁学会に委託されたものとする。

●原稿送付先

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1
関西医科大学 小児科学教室 内
「夜尿症研究」編集委員会

注: 原稿の本文、図表を入力した電子メディア(USBメモリまたはCD-R)とともに印刷したものを1セット同封してください。

誓約書

年 月 日

『夜尿症研究（日本夜尿症・尿失禁学会雑誌）』

編集委員会 御中

著者は、下記投稿論文の内容あるいは主要部分を他雑誌に投稿していないことを制約いたします。

論文名：

著者名（共著者を含む全員）署名（自署）、捺印

著者名	印	著者名	印